

拡張の成果…?

霜崎 大知

令和4年(2022) 4月27日

令和4年(2022)は「拡張」をテーマに掲げました。

テーマ通り、年明けからさまざまな拡張がありました。そして多くの新たなご縁がありました。

「〇〇のShimozaki」と特定のもので縛られるのがあんまり好きではないので、改めて私がどうい
うものか簡単に自己紹介します。最近繋がった方は、やはり「防災のShimozaki」となっていますよ
ね😊

私は極々一般的な小学校教員です。

「またまたー！」と言われることもありますが、少なくとも私は普通の一教員だと思っています。今
年で3年目になりました。2年生→6年生と受け持ち、今年は特別支援という新しい世界に飛び込ん
でいます。今はまだ「楽しい」より、「難しい」、「困ったなー」の方が多いです。でも、やり甲斐はありま
す。

算数も好きですが、一番は防災です。オンライン講座などを活用して防災について知見を広め、
勤務校の防災教育の更なる充実に繋げている途上です。

先日、私の実践を新聞に取り上げていただき、異動で新たに来られた先生にも防災をやっている
人とすぐに認識してもらえました。

あとは、畑(学校園)のお世話が好きです。畑仕事に詳しいわけでも、虫や野菜の生育が特別好き
なわけでもありませんが、ただただ畑にいるのが好きです。今年は初任以来、畑に関わる機会がも
てたので、今からワクワクしてます。

防災に関わるようになったきっかけは、平成24年(2012)3月から始めた災害ボランティア活動です。
宮城・石巻で活動したのをきっかけに、熊本、福岡、岡山、佐賀、長野など、各地で自然災害が発生
したときにボランティア活動に参加しました。災害ボランティアで繋がった仲間もたくさんいます。災
害ボランティアの活動について、さまざまな学校で講演することが発展し、防災教育への関心につな
がりました。

音楽は10年以上続けています。もともと埼玉で「男声合唱団 Il Campanile」(イル・カンパニーレ)
※1に入ったのがきっかけです。新型コロナウイルス感染症禍前までは、定期的に川越に戻って歌っ
ていました。今は、このご時世で、長いお休み中…。

※1 イル・カンパニーレ(略称イルカン)は、1984年に男声合唱好きの男達が
集って結成された。"Il Campanile"は、イタリア語で「鐘楼」の意味、川
越の名所「時の鐘」にちなんでいる。合唱好きの男性約30名で構成。

<http://ilcam.web.fc2.com/index.html>

新潟でも歌いはじめ、混声合唱団の「越の国室内合唱団 VOX ORATTA」※2で歌っています。楽しいです。

※2 福井県敦賀市辺りから山形県庄内地方のあたりを、古来より『越の国』と呼んでいた。「ORATTA」とは、「私たち」という意味の方言をラテン語に転用したもの。広い地域から合唱人が集まり、2011年4月に誕生した。仁階堂孝氏を常任指揮者に迎え、約20名で活動している室内混声合唱団。団員は10～20代の学生や社会人が中心。

<https://oratta.rosx.net/>

男声合唱ではバリトンを歌っていましたが、混声合唱ではテノールを歌っています。トップとセカンドをいったりきたり、めちゃ楽しいです。歌大好きです。でも「ねえ、ちょっと歌ってよ」は大の苦手です(笑)

埼玉ではよさこい踊りも10年以上踊っていました。「華 Miyabi」こちらも今は長いお休み中です。いつか行きたいところランキング第1位が高知県なのは、よさこいが理由です。はりまや橋を生で見たいです。

歌も踊りも好きなので、音楽劇やオペラに出るようになりました。舞台にチャレンジして、大きなホールでソロやデュオ、合唱や演劇にチャレンジしました。忙しい仕事の中ですが、自分自身が表現者であり続けたいと思っています。

旅行が好きです。特に鉄道旅行大好きです。新潟は車生活ですが、電車乗ると未だにワクワクします。鉄ちゃんほど詳しくないですが、昔は電車の車掌になりたいとも思っていました。きっと、教員をやっていなかったら、鉄道会社に試験を受けに行っていたと思います。

独り身が寂しく感じるようになってきた年頃です。周りの人がいろいろ心配くださっています。当の本人は「時に身を任せる」スタイルでいっています😊

なが—くなりました。こんな人です。一つのことを極めるのが苦手です。広く、浅く(?)が好きです。防災、音楽、料理、旅などなど、、、いろんなテーマで眩くと思います。どうか温かい目で見守ってください。根は自分大好き人間です🍓

今後とも宜しくお願いします🍓

Back

男声合唱プロジェクトYAROKAI会Topへ

Home

Home Pageへ